

今治市中心市街地地区 都市再生整備計画



【事業概要】

事業主体：今治市

計画期間：令和8年度～令和12年度

事業費：約93億円

大目標：港の賑わいをまちなかに波及させる、今治らしい中心市街地の魅力創生

目標1：誰もが集い、多世代の交流が生まれるまちなかの交流拠点の形成

目標2：市民や来訪者の交流・活動を促し、まちの魅力向上に寄与する賑わい空間の創出

目標3：回遊性の向上による歩きたくなるまちなかの形成

●都市構造再編集集中支援事業

事業費：約71億円

<主な事業内容>

①ネウボラ拠点施設整備

②シビックゾーン新設道路整備
(施設再編に合わせたアクセス道路の整備)

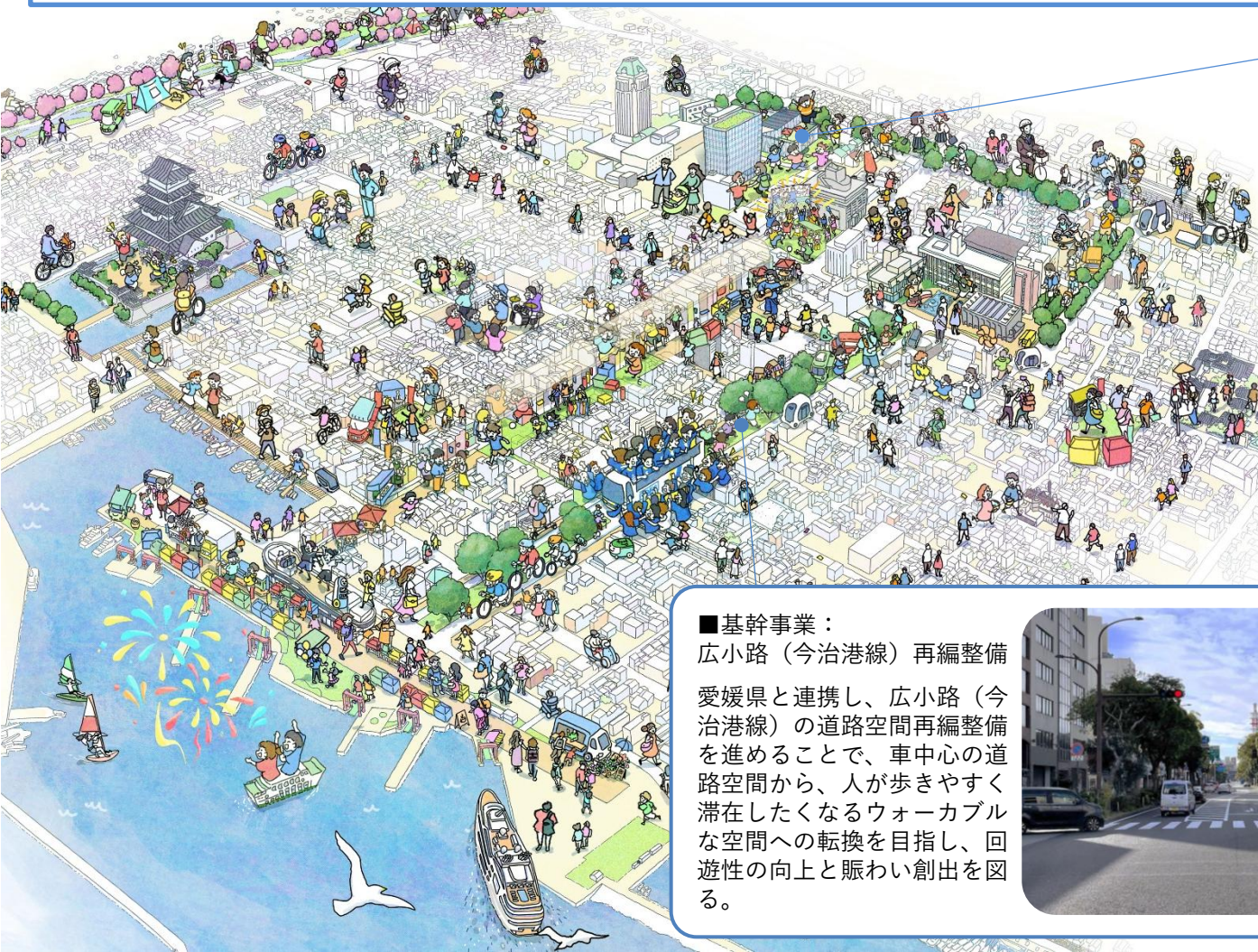
●まちなかウォークブル推進事業

事業費：約22億円

<主な事業内容>

①広小路（今治港線）再編整備

②グランドデザイン推進事業（空間・交通再編に向けた調査・検討等）



■基幹事業：今治市ネウボラ拠点施設整備

官公署や文化施設等が集積するシビックゾーン再編のリーディングプロジェクトとして位置付け、妊娠期から子育てまで一貫した支援を提供する子育て支援拠点として、市民サービス機能の向上と日常的な人の流れの創出を図る。



■基幹事業：

広小路（今治港線）再編整備

愛媛県と連携し、広小路（今治港線）の道路空間再編整備を進めることで、車中心の道路空間から、人が歩きやすく滞在したくなるウォークブルな空間への転換を目指し、回遊性の向上と賑わい創出を図る。

